

平成28年1月～12月の活動報告

氏名：寺井 亮三 職業：観光ボランティア 都道府県：石川県

①日常生活の中で折に触れて観光特使の任を果たしたい。②そのための日常学習に心掛けたい。と思っているので、知人・友人への情報提供や観光客をミニご案内することが中心です。
平成28年1月～平成28年12月について報告します。



①情報提供やミニのご案内

2月14日(日) 商店経営の社長から「岡山県から同業者の団体が来沢するので、近日中に幹事会を聞く予定。観光案内についてお知恵を拝借したい。」と相談があった。取りあえず、金沢の観光ボランティア(利用の現況)と人気スポットやモデルコースなどの資料に「旅ばすぽーと」を添えてお届けした。幹事会後に面談すると「3月23日(水)にバス1台で来沢、複数グループに分かれて、自由行動で市内観光したい」がご希望とのことなので「金沢の観光ガイドと観光情報(案内所やみやげ物店)の情報」をA4判2枚にまとめて提供した。

2月16日(水) 土日祝日だけ運行のまちバス・バス停で台湾からの観光客と交流。バスが到着するまで、片町タテマチ周辺の魅力を点描してお話した。

3月8日(火) 香林坊で地図を片手に戸惑っている観光客に「大丈夫ですか」と声をかけ、長町武家屋敷跡までの道順と見所をお話した。

5月4日(水) 道すがら出会った東京から来沢の女性に「金沢まちなかパワースポットめぐりで、多田家五葉松の場所が分からず困っています・・・」と尋ねられた。拙宅の近所なので同行して同家17代のご隠居にお聞きした「とっておき・五葉松の話」や残り2スポットの情報を提供した。

6月3日(金) お世話になった懇意な方に、お礼の気持ちで「旅ばすぽーと」を渡して、謝意を表明。

6月8日(水) 知人と所用で市内を移動中に「石川県文化財保存修復工房」を通りかかったので、小休止を兼ねて立ち寄り、細かい修復作業の様子をタッチパネル式ディスプレイの動画で楽しんだ。

10月17日(月) 係りつけ医院の職員から相談を受けたので、「旅ばすぽーと」を2冊渡して「休日レクの情報」を提供した。

11月1日(火) 年金・隠居生活の友人に、「帰省したお係さんと散策を…」と「旅ばすぽーと」を渡して旧交を温めた。

11月2日(水)・8日(火) 水回りの修理に来宅の工事業者に「旅ばすぽーと」2冊を贈呈。

11月23日(木) 東京の知人から、「12月に金沢へ行く。人気ポイントや穴場の和食店などの情報が欲しい」というメールが届き、返信した。

12月14日(水) 「旅ばすぽーと」を懇意な知人に渡した。

②日常の学習として(新規の情報や現地訪問して再学習など)

1月27日(木) 県歴史博物館へ入館、末松智氏の「金沢城復元画展」と参勤交代の動画「大名行列が行く」で江戸時代の加賀藩を再学習した。続いて県立美術館へ入館「工芸に見る石川の巨匠」で作品を鑑賞、伝統工芸への認識を新たにした。

2月10日(水) 室生犀星記念館の企画展「金沢の料亭・食と犀星」を鑑賞。犀星は「郷土古来の食材」をこよなく愛し、知人や同人とのかかわりを添えて独特の表現で描いた文献が展示してあった。観光客に金沢の「食」を案内するとき、作家・作品の1節を加えると興味深い案内が出来る。そのために有益な勉強が出来た。

4月29日(金・祝) 新規の「石川県文化財保存修復工房」を見学。受付の職員から「知人友人に教えてほしい」とリーフレットを数枚渡されたので、同日中に5人に配布、コメントした。

9月29日(木) 石川県歴史博物館で「城下町金沢は大にぎわい」展を鑑賞。(観光特使で入場)

11月21日(火) 新装・拡充になった「金沢くらしの博物館」へ入館(入館料200円)